

令和2年度第8回 教育委員会会議 会議録

- 1 日 時 令和2年8月3日（月）13:15～13:35
- 2 場 所 ハーバーセンター4階 教育委員会会議室
- 3 出席者 <教育委員>
長田教育長 山本委員 梶木委員 伊東委員 今井委員 正司委員
<事務局>
長谷川事務局長兼教育次長 住谷教育次長 竹森学校支援部長
藤原学校教育部長 羽田野学校計画担当部長 松本教職員課人事担当部長
山下総合教育センター所長
- 4 欠席者 0名
- 5 傍聴者 2名（報道1社）
- 6 会議内容

（長田教育長）

それでは、只今から教育委員会会議を始めます。

まず初めに、撮影等の許可についてお諮りいたします。本日の教育委員会会議の様様を神戸新聞社さんから写真撮影並びに録音の申し出がありますので、許可いたしたいと思いますが御異議はございませんか。

（賛同）

（長田教育長）

それでは、許可することといたします。

本日は議案2件、協議事項5件、報告事項2件です。このうち、協議事項20、報告事項2につきましては教育委員会会議規則第10条第1項第2号により、人事に関する事。教第25号議案については同項第3号により、議会の議案に関する事。教第24号議案、協議事項21については同項第4号により、社会教育委員及び法律又は条例に基づき設置する附属機関の委員の委嘱及び解嘱並びに任免に関する事。協議事項19、報告事項1については同項第6号により、会議を公開することにより、教育行政の公正かつ適正な運営に著しい支障が生じるおそれのある事項であって、非公開とすることが適当であると認められるもの。に該当をすと思われまますので今申し上げました議案等につきましては非公開としてはどうかと思いがいかがでしょうか。

（賛同）

(長田教育長)

はい。それでは、協議事項20、報告事項2、教第25号議案、教第24号議案、協議事項21、協議事項19、報告事項1、につきましては非公開とさせていただきます。

協議事項10 中学校給食の魅力化について

(長田教育長)

それではまず、協議事項10からまいります。協議事項10は中学校給食の魅力化についてです。

それでは、事務局から簡単に説明をお願いします。

(都築健康教育課長)

はい、健康教育課でございます。中学校給食の魅力化ということで、以前お伝えしました温かい給食のモデル実施で一部食缶方式にて提供するところのアンケート結果のほう各校で3回実施するのですが、そのうちの1回目のアンケートをまとめたものを掲載しております。

アンケート結果をご覧ください。我々も学校現場に行って子供の声を聞いていきましたが、非常に満足という声があったのですが、アンケートを見ると満足・やや満足で約57%、やや不満・不満で約40%ということで少し印象が違う感じがします。

問2で不満の理由を聞いてますが、(1)家庭弁当が食べたかった、(2)準備が面倒だった、(3)おいしくなかった、このおいしくなかったというのは温かい給食以外の副菜等を言っている可能性もありますので一概には取れませんが、問3の温かさというところで80%を越えております。問4のクラス全員で食べる給食についてはほぼ半数以上は好評だったのではないかなと思っております。

3ページにまいりましていつもの昼食で給食を利用しているところですが、そのいつも給食を利用している方でいつもの給食と比べてどうかと聞いてみますと今日の方がおいしいと、やはりそこは明らかにこの食缶のほうに優位性があるのかなと思います。

問7、去年と比べてどうですかというところは(1)今年の方がおいしいよりも(3)あまり変わらないという答えにはなっております。

問8今日のような給食であれば、給食を食べたいと思いますかという問いでは約13%で少し思ったよりも上がっていないなというところがございます。

但し、これは中学1年生～3年生までをすべて合わせた数字でございますので細かな数字は出しておりませんが、1年生のほうに満足度が高い、2年生3年生になればなるほど下がっていく。理由は準備が面倒だったということもあるのかなと思います。

最後、裏面に自由意見を書いておりますが、おいしかったという意見が多いのですが、やはり我々が一番気にしているのは給食の準備、時間です。大体給食の時間は昼休み時間

の40分のうち20分間なのですが、モデル実施の日は、40分間すべて給食時間に費やしてしまっただけのようなクラスもありました。ただ、2回目になると準備も慣れてきて、昼休みもある程度とれたと感じております。

簡単ではございますが、説明は以上です。

(長田教育長)

はい、それではこの件につきまして、ご質問なり御意見等はございませんか。

(梶木委員)

このアンケートは全部まとめて表示していると仰いましたが、例えば1年生、2年生、3年生ともっと細かく分析されたり、普段お弁当なのか給食なのかというところをクロスして集計されるのですか。そうすると、また傾向が変わってくるのかなと思うのですが。

この間、私たちも給食をいただいたのですが、その時も見せていただいた中では評判がいいと聞いたのですが、この子供たちの意見は直後に取られたのですか。

(都築健康教育課長)

そうですね。その日のうちに取りました。

(梶木委員)

そうなんですね。時間が掛かってしまって冷めてしまったということはありませんか。

(都築健康教育課長)

冷めたということはないです。

(梶木委員)

ないですか。

(都築健康教育課長)

それはないです。

(梶木委員)

冬に温かいものが出ると随分また違ってくると思いますが、引き続きこのようなことおいしい給食をどういうふう提供していくのかを考えていけたらいいと思います。

ありがとうございました。

(都築健康教育課長)

先程、先生が仰った集計というのも1年生2年生3年生、男女差もあると思いますので、集計方法を改めて考えていきたいと思います。

ただ、意外と学校によって地域性がもう少し出てくるのかなと思いましたがそこは余り出てはいなかったです。

生徒には3回アンケートを取りますが、先生にもアンケートを取る予定です。そこで、先生のほうから時間的な問題や改善点が出てくると思います。

今回はモデルという事で、いろいろなパターンを試しております。今後どういうふうにしてやれば時間短縮につながる事が出来るのかという事も含めて検討できればなと思っております。

(長田教育長)

他にございませんか。

(山本委員)

感染症対応も含めて、大変な中今回の取り組みご苦労様でした。

ただいろいろと数字が上がったわけではないですが、でも以前と比較すると評価があがる傾向にはなりつつあるのではないかと思います。簡単ではないと思いますが、今回のような取り組み、アンケートを取ることもそれから声とか、対象校を増やすことだとか、回数を増やすこと等を含めて、この取り組みで広げていくことは大事なことはないかなと思います。

お疲れ様でした。

(長田教育長)

他にございませんか。

(梶木委員)

お弁当箱についての意見はないみたいなのですが、何か別で聞いておられるのですか。今回、ランチボックスのリニューアルも含めてアンケートは取られていないという事ですか。

(北原中学校給食係長)

ランチボックスのリニューアルに限ってのアンケートは今回は取っておりません。

(梶木委員)

そうなんですか。分かりました。

(都築健康教育課長)

追加で、アンケートではないのですが、子どもたち、現場の声、校長先生方を見ている、やはり見た目が重視なのか、中身が詰まっているように見えるとおいしく見えるようになったという声はありました。

(梶木委員)

はい、ありがとうございました。

(正司委員)

これも確認なのですが、今後あと2回アンケートを取るようになると思いますが、その都度議論することになるのでしょうか。

(都築健康教育課長)

これは速報1回目になりまして、今後2回目、3回目のアンケートを取っていきます。2回目は現在集計中ですが、我々が見た限りでは満足度は上がっておりますので、今後アンケートの回数を重ねる事によって、満足度や準備の面倒さというのは改善されていくのではないかと考えております。

最後、集計が出揃った時点でまたご意見をいただければと思います。

(今井委員)

報道していただいた事もあって、神戸市内の保護者さんもこのようなことをしているのをご存じだと思いますが、うちでもして欲しいとかの要望はありますか。

(都築健康教育課長)

事務局には直接届いておりませんが、いろんな方を通じてうちの学校でも是非取り組んで欲しいとの声は聞いております。

(長田教育長)

他よろしいでしょうか。

今回のモデルにつきましては、昨年保護者や生徒にアンケートを取って、やはり温かい給食を求める声が非常に強かったということで、取り組んでいるものですので、やはり生徒のアンケートによる感想を把握することはもちろんですが、やはり学校活動に対してどのような課題があるのか、そういったことも十分検証するという大きな目的だと思いますので、是非、あともう1回8月31日に3回目のモデル実施が予定されてますから、そういった事を念頭に置いて、課題がどうなのかまた後程議論をさせていただきたいと思います。

よろしいでしょうか。

協議事項18 市立学校園における新型コロナウイルス感染について

(長田教育長)

それでは次に協議事項18に入ります。市立学校園における新型コロナウイルス感染についてです。事務局のほうから何か補足説明がありましたら御願いをしたいと思います。

特にもう既に情報として各委員の方にはお送りさせていただいておりますので、何かご質問、ご意見ございませんか。

なお、今後の方針に係る内容につきましては、教育委員会会議規則第10条第1項第6号によって、会議を公開することにより、教育行政の公正かつ適正な運営に著しい支障が生じるおそれのある事項であって、非公開とすることが適当であると認められるものに該当すると思われまますので、後ほど非公開の場で協議したいと思っておりますが、それによろしいでしょうか。

(賛同)

(長田教育長)

それでは、今後の方針以外の部分についてご意見、ご質問があれば御願いをしたいと思います。

学校名を公表する場合としない場合がありますね。その辺りこの発表資料の中にも少し記載がありますけれども、もう一度整理をする意味でも学校名を公表するしないについての考え方を簡単に結構ですので説明をしていただければと思います。

(山出総務課長)

学校名の公表の考え方としまして、市立の学校ということになりますので、一定程度学校名を公表するのを原則としながら、児童生徒のプライバシーも考えなければいけないというところで、まず大原則としては学校においてクラスターになる恐れが高い場合の施設には適切に公表、情報提供をすることによりまして注意を促すという趣旨を含めて、原則学校名を公表しております。

ただ一方、学校内におけるクラスターの発生の恐れがないような場合、例えば夏休み期間に入り、登校することがない中で個人的な理由により感染された場合は学校名を公表しないというかたちでしております。

一番大きくはこのクラスターになる恐れがあるかどうかというところで、公表・非公表の判断をしたいと考えてございます。

ただ一方、教職員の場合は、働く者という位置づけで、感染者が出た場合は公表すると

いう方向になろうかと考えてございます。

(長田教育長)

教職員の場合はあくまで、神戸市の教育公務員であるという、そういうことも踏まえて公表するという事ですね。児童生徒の場合は、やはりクラスターになる恐れがあるかないか感染拡大防止という観点からクラスターということは大事なことですし、市民の関心も高い、そういう意味で公表する・しないの考え方を整理するという意味ですね。

(山出総務課長)

はい、仰るとおりでございます。特に教職員の場合は市の公務員と同じ取り扱いとしておりますので、こちらのほうは公表というかたち、それから児童生徒はクラスターになる恐れで判断をするということで考えてございます。

(長田教育長)

他にございませんか。よろしいでしょうか。

はい、その他、教育委員の皆さんからこの会議で取り上げるべき項目について何かご意見等がありましたらお願いをしたいと思いますがございませんか。

もし何かございましたら後日でも結構ですので事務局までご連絡をお願いしたいと思います。

誠に申し訳ありませんが、本日の公開案件はこれで終了をいたしました。恐れ入りますが、傍聴者の方々並びに報道関係者の方々は、ご退席をお願いいたします。

午後 1 時 3 5 分